鎌倉のごみ減量すすめる会

市と協働し、ごみの発生抑制及びごみ焼却量削減に関する実践活動の会



ちきゅうの みらいを みんなの ちからで かえていきたい II

*住みよい自然環境を守る為! みんなでごみを減らしたい!

どうしたら? ごみを へらせるか? 考え たい!

*私達、家庭できる → 減量!

4Rの実践!と分別

- ①: Refuse (リフューズ): 断る
 - ・過剰包装お断り! 家にごみに成る物は持ち込まない!
- ②: Reduce (リデュース): 発生抑制
 - ・フードロスを無くす! (買い過ぎ、作り過ぎない)
 - ・使い捨て止めて、マイバック、マイボトル・マイコップ等々
 - ・テイッシュペーパーを使わず お手拭、台布巾、雑巾を 使って!
- ③: Reuse (リユース): 再使用
 - ・勿体ないを実践、繰り返し使用
 - ・修理して 長く使う
- **④: Recycle (リサイクル): 再利用**
 - ・分別の徹底で 使えなくなった物を資源として再利用する
 - ・分別したら店頭回収へ持ち込んで!

地球は 無くならない! けど、 人類は 絶滅危惧種に成るかも!?



作者註:海水温の上昇が異常気象をもたらします 出典:高月紘氏(ペンネーム・ハイムーン)の漫画より

家庭の廃棄物ごみを

●分別すれば資源!

• 混ぜて捨てればごみ!

の分別したら店頭回収へ

・飲食用・カン・ビン・牛乳やジュースの紙パック・食品用透明トレー・発泡スチロールトレー・ペットボトル・キャップ



ごみを分別したら、燃やすごみをさらに分別!

- *燃やすごみの約半分は生ごみ!
- *80%水の生ごみ燃やさないで!!
 - ・水を燃やすのは ナンセンス!



燃やすごみは 燃やすしか無い ごみ だけに したい! そして、生ごみ自家処理! しよう!

出典: 髙月紘氏(ペンネーム・ハイムーン)の漫画よ

電動タイプ

各種 生ごみ 処理機



コンポスター ^{堆肥}



BBスペシャル EMボカシ 液肥および堆肥



段ボールコンポスト



キエーロ_{堆肥} 【土の上に置くタイプ】

ダスクリンくるくる



LFCコンポスト

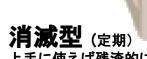


ミミズコンポスト



乾燥型 屋内(乾燥後焼却)

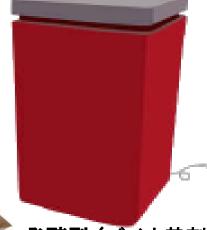




上手に使えば残渣的に分解基剤を投入) 屋外(屋根の下が望ましいほとんど出ない



ボカシオルガンコ



発酵型 (バイオ基剤) 屋外(屋根の下が望ましい)・堆肥

生ごみを 土に 埋めると生ごみが キエル! *家庭でできる生ごみ自家処理!

・昔の人々、ご先祖様は、生ごみを全て土に埋めてましたが! バクテリアの存在を知っていたのでしょうか?

- ・土の中に住む 好気性 微生物(バクテリア)が 生ごみを分解!
- ・この、バクテリアは 太陽熱と 空気、水分で 元気に成って、生ごみを 分解! (日当たりの良い場所ほど 土の 温度が上がり 分解も早い)
- ・生ごみの水分は蒸発して、チッソ、リン酸、カリ などわずかな 栄養素が 残るだけ
- ・生ごみは堆肥化し、臭いなし! 虫も湧かない!
- ・生ごみ自家処理した土をプランターに使ったら 栄養満点!
- ・使ったら補給する、使わなければ そのまま 入れ続けられて、手間いらず!
- ・プランターの疲れた土も入れたら再生します。(土のリサイクルです。)
- ・キエーロの中の分解用基材は、土・竹チップ・植木剪定材チップで分解する
- ・キエーロの中の 生ごみを入れ続けても基材は増え無い、取り換える手間無し!



※ キエーロとコンポスト(防災、減災に役立つ)

電気を使わない、ランニングコスト ゼロ製品!

*キエーロ: 黒土、植木剪定材チップ、竹チップ の中に、 自然界に住む バクテリア に 生ごみ を 分解してもらいます。

基本的に、虫湧かない! 臭わない!

キエーロ

*コンポスト:草、落ち葉、栗や 筍の皮等分解の遅い食品を 入れています。







【土の上に置くタイプ】

【ベランダ置きタイプ】

コンポスター

※ 防災、減災 にも 役立つ キエーロ!!

*食品なら何でも入れられます。

穀類・果物・野菜・魚の内臓等・食べ残し・冷凍食品・卵の殻・お茶がら・コーヒー豆・ドレッシング・廃食油・シチュウ・煮汁・汁物等々
 *全ての食品、水切り不要で入れて下さい。

・パルプ100%の、コーヒー ペーパー フィルター、油など拭いて汚れた ティッシュも 小さく裂き、 魚の骨も、分解速度は遅いですが、分解します!

(種、貝殻、栗や筍の皮等は分解が非常に遅いので入れ無い方が良いと思います。) *コンポスターで気長に分解する方法もあります。(ハイブリット分解!)







野菜くず等を小さくきざむ。フードプロセッサーを使ったり、容器に数日溜めるも良し

キエーロを 上手に使う 3 ステップ

https://yahoo.jp/_fBI6S0

1 穴を掘る

(20cm~30cmくらいの深さ)

* 生ごみに合わせた大きさの穴を掘る! シャベルは、大きすぎず、小さすぎずで!

掘った土は寄せておく



2 生ごみを入れて土と良く混ぜる

(混ぜる事で、土の中のバクテリアが 生ごみにくっ付き、分解が早く成る)

水分量は、軟らかい泥団子くらい! 生ごみに廃食油、米ぬか、石灰を入れると 土の温度が上がる。

良



土を少し穴に入れ ぐちゃぐちゃにする (水を足してもよい)

③ 乾いた 土をかぶせて終了

*小さく切って、よく混ぜて、 土をかぶせる事で臭い無し、 虫も小動物も来ない!

ごみのない土

生ごみを含む。湿った土の層

残りの土でふたをする

- *土が固まらない様、以前に埋めた所を 良く混ぜること。
- *クン炭やバーミキュライトを土に入れると 混ぜやすくなる。
- *埋める場所を順番に変えると良い。
- *次に入れる場所に穴を掘っておくのもいい。*埋めた場所が分かるよう
 *埋める場所の例 目印を置くと便利です。

(1) > (2) > (3) V (6) < (5) < (4)



生ごみが 土から 頭を出さないよう しっかり、被せて下さい!



※生ごみの分解を助ける工夫(冬場など)

- ・廃食油や米ぬか、乾燥材の石灰を生ごみに入れると温度が上がる。
- ・野菜くず等 を、小さく切ったり、プロセッサー にかける。 ・容器に数日溜めて一時発酵させる。



